

Question:

私には3人の子供がおり、3人目の子はダウン症で生まれました。

もうすぐ4歳になりますが、とても健康で、普通の日常生活を送ることができます。私がベビーマッサージやタッチをしてあげると、とても喜びます。

ダウン症の子どもは心臓に問題があることが多く、我が子もまだ心臓に穴があいている状態です。マッサージをするときに気をつけることはありますか？今のところ、医師からは特に制限をされていません。

Answer:

どの類の心臓疾患であっても、マッサージ中に血行を促進させることは、無理のない範囲で行う必要があります。

そのため、子どもの反応、様子、合図などを常に観察することが大切です。

また、検査や外科手術を受けたことがある場所には、特に注意を払います。そのような場所は、子どもが触られることに対して敏感になっていることが多いからです。

腕や足のマッサージでは、手から肩、もしくは足から腰への滑らせる動きはNGです。これは、場合によっては、血液の静脈還流が速くなりすぎる原因になるからです。そのため、滑るような動きで血液を「押し流す」のではなく、優しく圧をかけるイメージで、愛情のこもったタッチを施すのがよいでしょう。